

## 「子育ての駅 千秋」が、「こどもの日」に誕生。 愛称は“てくてく”に決定、ロゴマークもできました！

緑あふれる公園の中に、雨や雪の日でも遊べる屋根付き広場と、子育て支援施設を一体的に整備。全国初、長岡オリジナルの施設「子育ての駅 千秋」が、5月5日（火）「こどもの日」に誕生します。

このたび、子育ての駅のオープンにあわせ、愛称とロゴマークが決定しました。

愛称は、昨年12月、ちびっこ広場（市民センター）で行った市民投票の結果、「てくてく」に決定（別紙資料参照）。ロゴマークは、長岡造形大学の山下秀之教授と同教授の研究室が、「子育ての駅」像をイメージして作成しました。

### 【ロゴマーク】



子育ての駅は、未来の宝“子ども”たちの成長をサポートする施設。

「子どもたちの大きな成長を、“歩みはじめ”の一步で表現」をコンセプトにデザイン。

### オープン記念月間（5月）の主なイベント

#### ◆ 5月5日（火）「こどもの日」

- オープニング・セレモニー

記念演奏（大島保育園児）、テープカット、記念花植え

各種イベント（親子花植え、ミニバルーンアート実演、市消防音楽隊の演奏）

#### ◆ 5月16日（土）

- 記念講演会

【講師】<sup>あけはし</sup>明橋 <sup>だいじ</sup>大二氏（医師、スクールカウンセラー）

主な著書『おやこスマイルガイド』（長岡市・長岡市教育委員会）

『子育てハッピーアドバイス』（1万年堂出版）

【会場】長岡リリックホール

#### ◆ その他

親子ふれあい遊び、おしゃべり会、お誕生会、子育て相談、芋の苗植え体験等、親子一緒に楽しめる行事を計画しています。

※ イベントの詳細は、市政だより5月号でお知らせします。

※ 子育ての駅の運営は、「子育ての駅運営委員会」と、今後、募集予定の「子育ての駅サポーター（仮称）」が、広く市民の声を聴きながら市民協働型で行います。（別紙資料参照）

※1 「子育ての駅千秋」愛称の市民投票の概要

ちびっこ広場（市民センター内）を運営する「ちびっこ広場運営委員会（公募市民10人で構成）」が選定した候補4点から、投票が最多の候補を愛称に決定。

- 愛称候補 「てくてく」「えんえん」「きらきら」「まるさんかくしかく」
- 投票期間 平成20年12月1日～平成21年1月15日
- 投票場所 ちびっこ広場（市民センター内）
- 投票総数 286票
- 投票結果

順位	候補名	得票数
1	てくてく	82
2	えんえん	69
3	きらきら	56
4	まるさんかくしかく	16
	その他の愛称案（件） （ ひろばん、きらら、つみき、くるくる、ぽかぽか、わらべ（笑辺）、ぐんぐん、わくわく、ちびっこっち、にこっと、のびのび、こころえん、おひさま広場、アタケル広場、にこにこ広場 等 ）	63

※2 子育ての駅運営委員会

運営委員会では、駅で行うイベントや研修の企画・運営、施設の活用方法などについて検討します。

- 委員数：10名程度（公募方式で選定。募集期間は3月18日（水）まで）
- 任期：1年
- 運営会議：年6回を予定

※3 子育ての駅サポーター

駅で行うイベントや研修の運営に協力する“サポーター”を募集・登録します。

- サポーター対象者  
子育て支援、福祉、国際交流、園芸、自然体験など、市内で活動している団体・サークル、個人 等

※4 「子育ての駅」施設概要

- 開館時間：午前9時から午後6時
- 休館日：毎週水曜日（祝祭日は除く）、年末年始
- 構造：建物部分（鉄骨造平屋建て 延床面積 1,282.6 m<sup>2</sup>）  
公園部分（面積 2 ha）